

広報

ひこね

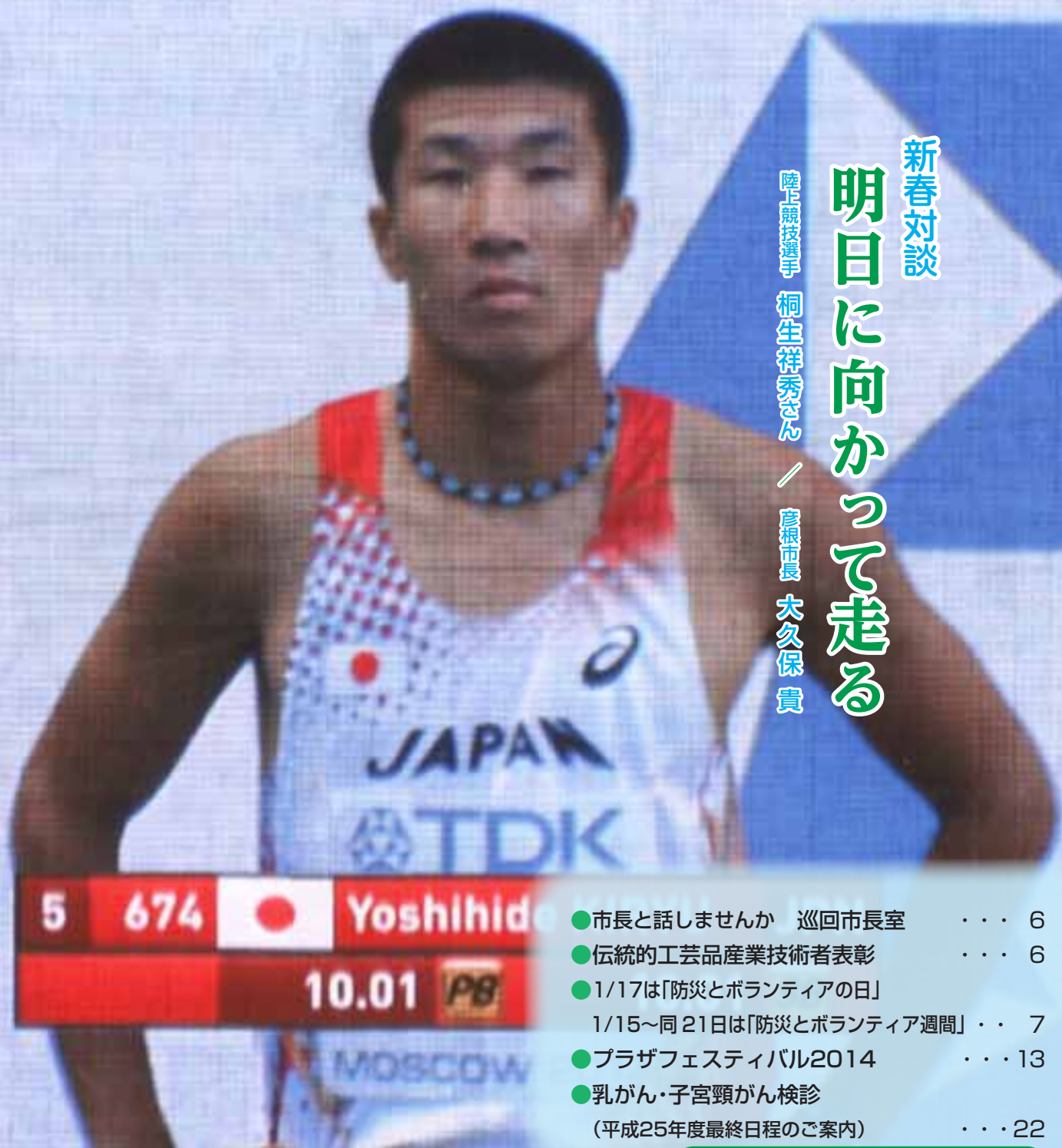
2014

1/1・15

新春対談

明日に向かって走る

陸上競技選手 桐生祥秀さん / 彦根市長 大久保貴



5 674  Yoshihid
10.01 PB

- 市長と話しませんか 巡回市長室 …… 6
- 伝統的工芸品産業技術者表彰 …… 6
- 1/17は「防災とボランティアの日」
1/15～同 21日は「防災とボランティア週間」 …… 7
- ブラザフェスティバル2014 …… 13
- 乳がん・子宮頸がん検診
(平成25年度最終日程のご案内) …… 22

今回の「広報ひこね」は、1日号と15日号の合併号です。1月15日号は発行しません。

第14回世界陸上競技選手権大会 男子100m 予選に臨む桐生祥秀選手
(2013年8月11日、モスクワのルジニキ・スタジアム)【客席から電光掲示板を撮影、家族提供】

明日に向かって走る

最近、彦根市に縁のあるスポーツ選手・チームの活躍が伝えられることが多くなりました。高校野球では、常連校となった近江高校だけでなく、昨年は彦根東高校が夏の甲子園に初出場。その他、例えば陸上競技の小谷優介選手。女子ゴルフの北村響選手。南中学校男子ホッケー部。金城ジュニアフットボールクラブ。…とても紹介しきれません。地元選手・チームの活躍は、応援する私たちの気持ちも明るくしてくれます。

新春対談として、単にスポーツ界の枠を超えて、いま最も注目される彦根市民の一人である桐生祥秀さんに、市長がお話を伺いました。

陸上競技選手 **桐生祥秀さん** / 彦根市長 **大久保 貴**

往く年、来る年



市長 新年おめでと

うございます。市民の皆さん、ご家族おそろいで輝かしい新年をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

桐生 明けましておめでとございます。

市長 桐生さんにとっては、春先に100メートルで好記録を出して一躍脚光を浴びた1年が終わり、高校生として最後の冬休みを送っているところですね。ほっとひと息、という感じでしょうか。

桐生 はい、10秒01を出してからは注目度が上がって大変なこともありましたが、しっかりとトレーニングにも取り組めましたし、非常に充実した1年を送ることができました。

おかげさまで進学先も決まりました。大学生になったら、彦根でのんびりと年末年始を送る機会はありません。なので、こ

の正月は家族とゆっくり過ごす時間を大切にしたいと思っています。

ふるさとへの思い

市長 生まれ育った彦根というまちについて、何か特別な思いはありますか。

桐生 高校は京都ですけど、毎日自宅から通っていますから、まだ完全に外から彦根を見たことがありません。この先、彦根から離れて暮らすようになれば、「ふるさと」を意識するようになるのかなと思います。

市長 言われてみればそのとおりですね。私自身も、親元を離れて暮らすようになって初めて、彦根の良さ、ふるさとのすばらしさに気づきました。

桐生さんは、先月18歳になったばかりでまだまだ若いのですが、もっと若いとき、幼い頃の思い出と言えはでしょうか。市内で好きだった場所ありますか。

桐生 そうですね。城陽小でも、南中でも、ほとんど毎日のように友達と楽しく遊んでいたことだけしか覚えていません(笑)。金亀公園や、家から近い県立大学、その隣のふれあいの館でもよく遊んでいました。



桐生祥秀さん

昨年4月の織田記念国際陸上・男子100mで日本歴代2位の10秒01を出して優勝。世界陸上モスクワ2013日本代表。彦根市立南中学校出身、18歳。



彦根市長 大久保 貴

桐生 中学校から陸上競技を始めたことも含めて、4歳上の兄の影響ですね。

市長 ポジションはゴールキーパーだったと聞きました。足が速かったのに、どうして試合中にあまり走らないキーパーだったんだろう、と思います。

桐生 特に希望してなったわけではなく、ゴールキーパーをしていた子がチームをやめて、誰かがいないといけないかったです。たまたま、僕がキーパーになった後のチーム成績が良かったので、固定されたという感じです。

市長 その頃の夢は何でしたか。

桐生 サッカーをやっていたときは、もちろんサッカー選手になりたいと思っていました。でも、中一で陸上を始めてからは、「より大きな舞台で走りたい」というのが夢になりました。

市長 陸上競技の楽しさ、おもしろさはどんなところでしょう。

桐生 サッカーは上手になったということが分かりにくかったけれど、陸上ではタイムという数字が出ます。たまたまかもしませんが、僕の記録は年を経るにつれて順調に上がっていったんです。数字によって成績の向上が実感できるの

がうれしくて、それが練習の励みにもなったという一面はあります。

高校生ランナーが世界の舞台に

市長 記録が良くなるにつれて、ブルッシュャーも強くなってきたのではないですか。

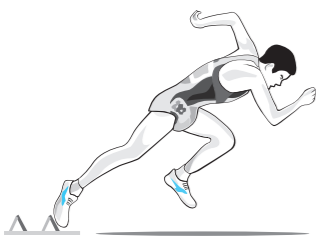
桐生 周囲からの期待を応援ととらえるようにして、どのレースでも走る前は、緊張よりもワクワク感がありました。

市長 もう何度も何度も聞かれたと思いますが、10秒01を出したときというのはどんな感覚でしたか。

桐生 ずっと高校生だけの大会に出てきて、シニアの選手とレースで走るのは初めてだったんです。自分の走りが、どの程度通用するか試すようなつもりで、気楽に臨んだのが好結果につながったのかもかもしれません。

ウオーミングアップのときから体が軽く、本番では、いつもよりゴールが近く見えました。

市長 その後、例年の国内大会だけでなく、英国・バーミンガムで開かれた最高峰のダイヤモンドリーグ第7戦に招待されたり、日本代表として世界陸上モスクワ大会に出場したりと、連続スキのシーズンになりましたね。



市長 小学生のときはサッカーをしていたか。

桐生 はい、そうです。

市長 どうしてサッカーを。

サッカーから陸上競技へ

市長 荒神山はどうですか。

桐生 南中の陸上部時代には、荒神山でも練習していました。とてもきつかったです。階段や、坂道を登るんですけど、しんどくて、いつも「早う終わらんかなあ」と思いながら走ってました。その印象が強かったので、特に「好きな場所」というわけでは…(笑)。

でも、お正月には友達との陸上部員と一緒に登って、頂上の神社にお参りしていましたし、やはり大切な思い出の場所ではありますね。



陸上競技選手 桐生祥秀さん / 彦根市長 大久保 貴

桐生 海外のレースは初めてでしたが、プレッシャーを感じる間もなく、ただ次々に大会に出る準備をして走る、その繰り返しという感じでした。

市長 一つの大会で何回ぐらゐるものですか。

桐生 種目ごとに、予選、準決勝、決勝と最大3回走ります。出場するのが100メートルだけだと、その3本だけなのですが、高校の大会だと、200メートルにもリレーにも出ます。すると種目×3本で、3日間に9本走ることになるので、これは体力的にかなりきついです(笑)。

市長 疲労回復とともに、けがをしない強い体づくりが求められますね。やはり、種目を問わず運動競技選手には「よく食べて、しっかりと走る」ことが大事なんじゃないですか。

桐生 家族の支えには感謝しています。これからは、食生活を含めた体調管理も自己責任になります。節制とリラクセスのバランスをうまく取って、自分の体に合った走り方を貫きたいですね。

練習は、基本の反復に尽きるところで、特別なウエイトトレーニングよりも、中学時代から続けている練習方法が自分の走りに合っていると考えています。

スポーツに親しむ子どもたちへ

市長 南中学校の部活動では、何が印象に残っていますか。

桐生 練習もそんなに厳しくなかったので、楽しい記憶しかないです。恩師の指導で今も覚えているのは、「タイムにこだわらなくて、記録よりも楽しさが大事」と教わったことです。

「楽しいからする」という、競技に取り組む基本姿勢は今も変わっていません。サッカーのコーチもそうでしたが、優しく、技術よりも「楽しむことの大切さ」を教えてもらいました。子どもの頃に、いい指導者に恵まれて幸せだったと思います。

市長 なるほど。実は、私自身も中学生の部活動でサッカーをしていましたが、当時は「試合中はおろか、練習中でも決して水を飲むな」というのがあたりまえでした。それが何よりも辛かった。水を飲むのは「たるんでいる証拠だ」なんて言われてましたね(笑)。

そんな昔話はさておき、最近はずっと子どもたちが親しむスポーツの環境も変わってきています。学校の部活動だけでなく、スポーツ少年



桐生さんの活躍で子どもたちのスポーツ熱がよりいっそう高まればうれしいことです

それぐらいまでは現役で走っていたいですね。

市長 応援しています。

※昭和7年(1932年)ロサンゼルスオリンピック・男子100メートル決勝に吉岡隆徳さんが出場。

団や地域クラブなど、裾野が広いぶんと広がってきていると言えるでしょう。種目も増えてきていますね。

保護者の皆さんの意識の変化もあるでしょうし、何よりも、地域に根ざした指導者が増えていること

「楽しくやろう！」
楽しくなければ
向上心も、努力する動機も
持ち続けられません



とが喜ばしく、非常にありがたいことだと思えます。そこへ、桐生さんのように全国的に活躍する選手が出てくることで、地元の子どもの高まれば、うれしいことです。どうですか、例えば母校の南中学校で、陸上部員の数が激増したという話はないんですか。

桐生 いや、自分ではちょっと分からないですけど(笑)。

市長 では、スポーツをやっている小・中学生に贈る言葉はありますか。

桐生 「楽しくやろう!」のひと言に尽きますね。楽しくなければ向上心も、努力する動機も持ち続けられないと思います。

東京五輪に向けて

市長 お正月らしく、新年の抱負を聞かせてもらえますか。

桐生 そうですね。世界の舞台でも自分のスタイルを貫く強さを身につけたいですね。

市長 6年後には、東京で夏季オリンピックが開かれます。今や、彦根どころか、日本の期待を背負う存在になった桐生さんですが、意

気込みは。

桐生 遠い未来すぎて、まだピンと来ない、というのが正直なところですね(笑)。

市長 具体的な目標は挙げにくいでしょうか。9秒台は、市民はもろろん、国民の期待も非常に大きなものがあります。

桐生 いちばん大きな夢は、80年以上日本人が経験していない(※)オリンピックのファイナリスト(決勝進出)ですね。タイムにはこだわりませんが、9秒台を出さないことには、まず決勝の舞台には立てないと思います。10秒を切るのが目的ではなく、あくまでも通過点ですね。

そのために、まずは10秒0台、10秒1台の記録を、どの大会でも安定して出せるようになりたいです。

市長 つまり、「楽しんで走り、その上でタイムよりも勝負にこだわりたい。9秒台の記録は、焦らずに狙いたい」ということですね。

東京五輪のさらに4年後、平成36年(2024)には滋賀県での国体開催が決まりました。東京の次の五輪にも出て、地元での国体を凱旋レースにしてみたいですね。

桐生 10年後ですから、僕は28歳。

市長と話しませんか
今年度3回目巡回市長室

「両まぢづくり推進室」

時間はいずれも 10:00~12:00

月日	会場	申込期間
2月6日(木)	高宮出張所(高宮町) ☎22-3210	1月10日(金)~2月5日(水)
2月13日(木)	鳥居本出張所(鳥居本町) ☎22-2204	1月10日(金)~2月12日(水)
2月15日(土)	中地区公民館(大敷町) ☎24-0801	1月10日(金)~2月14日(金)
2月19日(水)	稲枝地区公民館(本庄町) ☎43-4041	1月10日(金)~2月18日(火)
2月21日(金)	両男女共同参画センター「ウイズ」(平田町) ☎24-3529	1月10日(金)~2月20日(木)

市長が市内各地に出向き、地域の課題を身近に感じられている市民の皆さんとお話しします。

この「巡回市長室」は、市民の皆さんとの情報交換、交流の場です。参加を希望する人は、次のとおり、事前の申し込みをお願いします。

日時・場所等 表のとおり
面談時間 1人(団体)当たり20分程度
対象 市内に在住・在勤の20歳以上

※市内の自治会や市民活動団体なども対象とします。団体の場合は、代表者2人以上との面談とします。

※政治、宗教、営利を目的とする個人、団体は対象としません。

※市長と参加者との面談の様子は、録音、録画したうえ、原則として彦根市ホームページにアップします。



▲10月に行った巡回市長室の様子

ページで公開します。これに同意いただけない場合は申し込みできません。

定員 1会場当たり5人(団体)程度(先着順)

申込場所 会場となる場所の窓口のみで受け付けます。

申込方法 会場となる場所にある申込書に必要事項を書いて申し込んでください。電話での申し込みはできません。

問い合わせ先 両まぢづくり推進室 ☎30・6117番 FAX 22・1398番

名前が変わりました
「彦根市福祉センター」

「両社会福祉課」

12月まで彦根市福祉保健センター(平田町)にあった両健康推進課など保健部門の機能は、くすのきセンターに移りました(ベジ参観)。これに伴い、同施設の名称は「彦根市福祉センター」に変わりました。

彦根市福祉センターに事務所を置く課
両社会福祉課、両介護福祉課、両子育て支援課、両子ども青少年課

問い合わせ先 両社会福祉課 ☎23・9590番、FAX 26・1768番

伝統的工芸品産業技術者
今年度表彰を受けられる
皆さん

「両商工課」

彦根を代表する地場産業の一つであり、経済産業省の伝統的工芸品に指定されている彦根仏壇。

彦根市では、彦根仏壇の製造に従事し、優れた技術を持つ皆さんを表彰しています。

37回目を迎えた今年度は、1月13日(月・祝)に、ピバシテイ彦根で表彰式を行い、上の3人の皆さんを表彰します。

金箔押・組立
辻橋 正一さん(中敷町)



時給
高山 亮三さん(東近江市)



組立
百々 幹雄さん(芹中町)



祝日などのごみ等収集
のお知らせ

「両清掃センター」

1月は、祝日などの関係で、埋立ごみの収集が、通常の収集日に比べて、1週間遅れますので注意してください。

1月13日(月・祝)は、通常どおり収集を行います。ただし、両清掃センターへの直接搬入はできません。

詳しくは「ごみ等の収集力レナダー」でご確認ください。



問い合わせ先 両清掃センター ☎22・2734番、FAX 24・7787番

1月17日は
「防災とボランティアの日」
1月15日~同21日は
「防災とボランティア週間」

「両危機管理室」

平成7年の阪神・淡路大震災でも、同23年の東日本大震災でも、被災地では、ボランティア活動や住民の自主的な防災活動がたいへん重要な役割を果たしました。

そこで、災害時におけるボランティア活動や、住民の自主的な防災活動の必要性を理解し、災害への備えの充実を図ることを目的として、阪神・淡路大震災の起きた1月17日を「防災とボランティアの日」、1月15日から同21日を「防災とボランティア週間」と定められました。

この機会に、災害時の備えやボランティア活動について考えてみましょう。

防災展を開催します

過去の災害記録をはじめ、家庭・地域での防災対策のポイントや防災グッズを紹介いたします。

きつと役立つ防災対策ポイントが見つかるはず。期間 1月14日(火)~同24日(金) 午前8時30分~午後5時15分

▲平成24年度の「防災展」の様子



宝くじの助成金を
地域防災活動に
生かしています

「両危機管理室」

財自治総合センターでは、宝くじの収益金を財源にコミュニティ助成事業を実施しています。

平成25年度にこの制度を利

場所 市役所1階ロビー
内容 風水害対策や地震対策のパネル展示、防災用品の展示など

問い合わせ先 両危機管理室 ☎30・6150番、FAX 23・1777番

用して実施された地域防災組織への助成事業を紹介いたします。

防災用資機材を整備
(日夏町泉防災会)

地域において、安心で安全な活動を進めるために、防災用資機材12点を購入しました。



▲購入した消防ポンプなど

問い合わせ先 両危機管理室 ☎30・6150番、FAX 23・1777番



農業所得の
収支計算相談会を開催

「両税務課」

平成17年産分まで農業所得標準を利用していた小規模農家の皆さんを対象に、申告時に添付する農業収支内訳書を作成するための相談会を開催します。

※相談会では、確定申告書の受付はできません。

対象 平成17年産分まで農業所得標準を利用して農業所得の申告をしていた人(出荷している小規模農家)

日程 上表のとおり

持ち物 筆記用具、電卓、大農具の取得価額や取得日が分かる資料、収入や経費の分かる書類(帳簿、領収書、固定資産税の課税明細など)

その他 事前に、収入と経費をできる範囲で集計していただき、相談会では不明な点を相談してください。

詳しくは、彦根市ホームページをご覧ください。

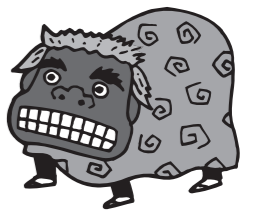
お問い合わせ先 両税務課市民係 ☎30・6140番、FAX 22・1398番



コンビニ交付サービス
ファミリーマートでも
取得できます

両市民課

住民票などの証明書は、セブン・イレブン、ローソン、サークルKサンクスの店舗で取得できましたが、ファミリーマートでも証明書を取得できるようになりました。午前6時30分から午後11時まで、市内や全国のコンビニで取得できます（12月29日～1月3日を除く）。



※利用するには、サービス登録をした住民基本台帳カードが必要です（交付手数料500円）。

申込・問い合わせ先 両市民課
〒30-6111番、FAX 21-2220番

特定(産業別)最低賃金改正のお知らせ(金額は時間額)

紡績業、化学繊維製造業、その他の織物業、染色整理業、繊維粗製品製造業、その他の繊維製品製造業	750円
ガラス・同製品、セメント・同製品、衛生陶器、炭素・黒鉛製品、炭素繊維製造業	836円
製鋼・製鋼圧延業、鋼材、鉄素形材、鋳鉄管製造業	775円
はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業	835円
計量器・測定器・分析機器・試験機、光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	818円
各種商品小売業	765円
自動車・同附属品製造業	839円

滋賀県最低賃金(平成25年10月25日～)

730円
問い合わせ先 彦根労働基準監督署 ☎22-0654、FAX26-0241、滋賀労働局賃金室 ☎077-522-6654、FAX077-522-6442

平成25年度県政モニター

＜内容＞ 滋賀県からお願するアンケート調査への回答や、県政に関する意見や提案の提出をしていただきます。＜委嘱期間＞ 4月(委嘱した日)～平成27年3月31日 ＜対象＞ 平成26年4月1日時点で、次の①～③に全て当てはまる人①県内に在住の18歳以上②県政に関心を持ちモニター活動ができる人③インターネットを利用してサイトの閲覧、メールやアンケートの回答ができる人 ※議員、常勤の公務員は除きます。＜定員＞ 400人(申込者多数の場合は抽選) ＜申込期限＞ 2月14日(金)午後5時 ＜申込・問い合わせ先＞ 県広報課県民の声担当 ☎077-522-3046 FAX077-522-4804 番、ホームページ [http://www.pref.shiga.lg.jp/ai/koho/monitor/](http://www.pref.shiga.lg.jp/ai/koho/) ※「しがネット受付サービス」(<https://s.kantan.com/pref-shiga-u/>)から申し込めます。

市営住宅 入居者を募集します

募集する住宅
一般向け：肥田団地 1戸(単身)
東沼波団地 1戸(世帯)
芹川団地 1戸(単身)
高宮竹之腰団地 1戸(世帯)

申込書配布開始日 1月23日(休)
申込期間 1月30日(休)～2月7日(金)
入居決定の時期 3月上旬頃
入居できる時期 3月中旬以降
申込・問い合わせ先 両住宅管理室
☎30-6123、FAX22-1398

※本人または同居(同居予定を含む)の家族が、両住宅管理室(市役所1階)に申込書などを提出してください。申し込みには条件がありますので、詳しくは事前にお問い合わせください。



ウチの校風 7 市立学校紹介

彦根市立金城小学校

場所 大敷町391番地
創立 明治40年
児童数 688人(平成25年4月)
教育目標 「郷土を愛し、世界と未来に目を向け、心豊かにたくましく生きる子どもの育成」

「豊かなつながり」を合い言葉に、学び合う授業や、積極的に社会参加する能力と態度を育てる「シティズンシップ教育」に取り組んでいます。「あいつの運動」や、1年生から6年生がともに遊ぶ「なかよし活動」を行い、児童どうしの仲間づくりを進めています。地域とのつながりも大切に行っています。琵琶湖の大敷浜の清掃を行ったり、昔から地域に伝わる大敷かぶら作りや大敷踊りを学んだりしています。

また、児童が海外へも視野を広げるために、韓国の春川市南山小学校と姉妹校結縁協約を結びました。今後もテレビ通信などを使って交流活動を行います。

問い合わせ先 両教育委員会学校教育課 ☎24-7973番、FAX 23-9190番



▲学び合う授業の様子



▲琵琶湖岸清掃活動



▲南山小とのテレビ通信

1/3の減量と資源化トピックス

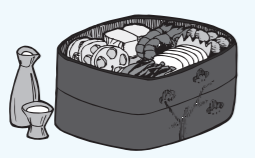
第13回 「3分の1のルール」と食品ロス

「3分の1のルール」とは、お店には毎日、新鮮な食べ物が並んでいます。人が食べるものですから、当然とても厳しいルールに基づいて売られています。そのルールの中で、お菓子などの加工食品については、「3分の1のルール」という習慣があります。これは、「作った食べ物、賞味期限までの期間の3分の1が過ぎる前に、小売店に納品しなければならぬ」というものです。賞味期限が6か月先なら、2か月以内に納品できなかつたものは、全てごみとして廃棄されることになります。

食品ロスの削減にむけて
最近では、この習慣が見直されつつあり、「2分の1が過ぎる前に納品」とする動きがあります。これを定着させるためには、食べ物を賢く買つても、「なるべく最近作つたものを買いたい」という考え方をやめて、賞味期限が過ぎるまでに食べられる分だけを買うようにしなければいけません。

買い過ぎを控えましょう
加工食品以外でも、ついつい食べ物を買いすぎて冷蔵庫がいっぱいになっていませんか。お正月に食べるおせち料理は、保存が利く食べ物を集めたものという説があります。かつては、余計な食べ物を買わずおせち料理で過ごす家庭も多くありました。

家で必要な食べ物はどれくらいか、お正月を機会に考えてみましょう。



問い合わせ先 両生活環境課 ☎30-6116番、FAX 27-0395番

市職員を募集します

職 種	人 数	受 験 資 格	試験日・受付期間など
臨床工学技士	1人	昭和53年4月2日以降に生まれた人 臨床工学技士の免許を有する人(取得見込みを含む)	試験日 2月2日(日) ※採用予定日は、4月1日です。 受付期間 1月6日(月)～同24日(金) 8:30～17:15(土・日曜日、祝日は除く) ※郵送の場合は、1月24日(金)までの消印有効
作業療法士	1人	作業療法士の免許を有する人(取得見込みを含む)	
問い合わせ先 市立病院事務局職員課 ☎22-6050 (内線3516)、 FAX26-0754、Eメール syokuinka@municipal-hp.hikone.shiga.jp ※詳しくは、彦根市立病院ホームページをご覧ください。			

ポルトガル語教室(初級Ⅰ)

〈内容〉動詞を使った簡単な日常会話や、ポルトガル語の文章の読み方を学びます。またブラジルの文化や習慣も紹介します。 〈日時〉2月6日(3月6日(毎週木曜日・全5回)の午後7時～同8時30分) 〈場所〉第1会議室(市民会館2階) 〈対象〉市内に在住・在勤・在学中で、初級Ⅰを受けたことがある人。または、ポルトガル語の発音の規則が理解できる人 〈定員〉20人(先着順) 〈費用〉2千円 〈申込期間〉1月6日(月)～2月6日(木) 〈申込・問い合わせ先〉 市立病院事務局 ☎30・6113 番 FAX 24・8577 番



ポルトガル語教室の様子

子育て講座 「親子でふれあい遊び」

〈内容〉季節の歌に合わせて、ふれあい遊びや手遊びなどを保育士と一緒に楽しみましょう。 〈日時〉1月20日(月) 午前10時～正午(午後5か月児からは午前10時～、1歳児は午前11時10分) 〈場所〉園子どもセンター(日夏町) 多目的室 〈対象〉生後5か月～1歳の子どもと保護者 〈定員〉各20人(先着順) 〈費用〉無料 〈申込期間〉1月8日(水)～同16日(木)の午前8時30分～午後5時 〈持ち物〉飲み物、動きやすい服装、タオル 〈申込・問い合わせ先〉 園子ども未来室 ☎28・1580 番、FAX 28・3646 番 ※電話か直接窓口で申し込んでください。

みそづくり体験

〈内容〉みその樽詰め(約4kg)を体験してみませんか(熟成は各家庭で行っていただきます)。 〈日時〉2月1日(土)・同2日(日) いずれも午後1時30分～同4時 〈場所〉グリーンピアひこね(清崎町) 〈定員〉両日とも20組(初めて参加する人から先着順で優先に受講者を決定します)。 ※親子の参加もできます。 〈費用〉1組2千円 〈持ち物〉エプロン、三角巾 〈申込期間〉1月7日(火)～同17日(金) 〈申込・問い合わせ先〉 グリーンピアひこね ☎25・3909 番、FAX 25・3972 番 ※電話か、①氏名②住所③電話番号④希望日を書いてFAXで申し込んでください。

少年リーダー養成講座

〈内容〉小学4年生以上の児童を対象に、リーダーとして必要な「気づき」「人への思いやり」「友達づくり」をテーマに、初級養成講座を開きます。 〈日程〉1月25日(土) 午後1時～同26日(日) 正午 〈場所〉 園荒神山自然の家(日夏町) 〈対象〉 市内小学校4年生以上の児童 〈費用〉 千円(子ども会に入っていない人は1,600円) 〈申込期限〉 1月17日(金) 〈その他〉 持ち物は後日送付する案内はがきでお知らせします。 〈申込・問い合わせ先〉 彦根市子ども会指導者連合会事務局(小幡さん) ☎30・3355 番、FAX 27・3986 番、Eメール hikonekodomo@yahoo.co.jp

ボランティアガイド養成講座

〈内容〉彦根のまちを案内してみたいと考えている人のために、ガイドに必要な知識の講義などを行います。 〈日時〉1月28日～3月4日(毎週火曜日・全6回) いずれも午後1時30分～同4時 〈講座内容〉 ガイドに必要な知識の講義や、彦根城などでの現地研修、現役ガイドの体験談など 〈対象〉 市内に在住で、ボランティアガイドに関心があり、原則として全ての講座に出席できる人 〈定員〉 10人(先着順) 〈費用〉 500円(資料代) 〈申込期間〉 1月10日(金)～同21日(火) 〈申込・問い合わせ先〉 彦根市観光案内所(彦根駅前) ☎22・2954 番、FAX 24・7498 番、公益社団法人彦根観光協会 ☎23・0001 番 FAX 26・1919 番



※①氏名②学校名③学年④保護者の氏名⑤住所⑥電話番号を書いてFAXか、Eメールで申し込んでください。



星空教室 年初め星空デビュー

〈内容〉新年の冬の夜空を探訪しませんか。 〈日時〉1月17日(金) 午後7時～同9時 〈場所〉 園子どもセンター(日夏町) 〈対象〉 天文に興味のある人 〈費用〉 300円(小学生以上) 〈問い合わせ先〉 園子どもセンター ☎28・3645 番 FAX 28・3646 番 ※当日開始時間までに、直接園子どもセンターにお越しください。悪天候などの場合は中止になります。午後4時以降に開催の有無を確認して、お越しください。

小学校低学年向け ジュニア天文クラブ

〈内容〉園子どもセンターで望遠鏡を使ってみませんか。



バラ剪定講習会

〈日時〉1月26日(日) 午後4時～同5時 〈場所〉 園子どもセンター(日夏町) 〈対象〉 小学1年生～3年生 〈定員〉 16人(保護者同伴) 〈費用〉 300円(保護者は無料) 〈申込開始日〉 1月18日(土)午前8時30分(先着順) 〈申込・問い合わせ先〉 園子どもセンター ☎28・3645 番、FAX 28・3646 番 ※電話か直接窓口で申し込んでください。

〈内容〉バラの冬季剪定は、1月下旬から2月上旬が適しています。この時期に合わせて、剪定の講習会を開催します。 〈日時〉1月23日(木) 午後1時30分～同3時 ※荒天の場合は1月24日(金)に順延 〈場所〉 庄界公園バラ園(開出町) 〈費用〉 無料 〈持ち物〉 剪定ハサミ、革手袋 〈その他〉 野外での講習です。防寒着を着

ウィズおやこ広場

〈内容〉季節に合ったゲームや、滑り台・ジャングルジムの遊び、おはなし会など親子で一緒に遊ぶ広場です。 ※土曜日開催なので、平日は忙しい保護者、特にお父さんの参加をお待ちしています。 〈日時〉1月11日、2月8日、3月8日 いずれも土曜日の午前10時～同11時30分 〈場所〉 園男女共同参画センター「ウィズ」 〈対象〉 乳幼児と保護者 〈費用〉 無料 〈その他〉 事前申し込みは不要です。 〈問い合わせ先〉 園男女共同参画センター「ウィズ」 ☎・FAX 24・3529 番



用して当日お越しください。 〈問い合わせ先〉 庄界公園管理事務所 ☎27・7111 番

〈 告 告 欄 〉

無料結婚相談会
おかげさまで大好評!
結婚をお考えの方、婚活でお悩みの方、この機会に、是非お越し下さい。ご家族・親御様だけのご相談もお待ちしております。 ※お一組様1時間程度です ※直接会場へお越し下さい。

結婚相談所 **mariesage**
株式会社マリエージュ
〒521-1125彦根市稲枝町19-1
0749-43-4225

1/18(土)
10:00～17:00
ひこね市文化プラザ 第1研修室

1/26(日)
10:00～17:00
米原市近江公民館 研修室2-2

〈課程〉 准看護師養成2年「昼間定時制」 〈試験日〉 2月2日(日) 〈場所〉 ピアザ淡海(大津市におの浜) 〈試験科目〉 学科試験、面接 〈募集期間〉 1月9日(木)～22日(水) 〈その他〉 出願書類が必要な人は請求してください(送料無料)。 〈資料請求・問い合わせ先〉 大津市医師会立看護専修学校 ☎077-526-2059 番 Eメール nurse@otsu.shiga-med.or.jp

〈 告 告 欄 〉

相続税
TKC全国会 大辻税理士法人
担当税理士 大辻 正樹・田井 尊之
【彦根事務所】 滋賀県彦根市平田町410-6
TEL 0749-23-6432(直通)
E-mail info@ootuji.com
http://www.ootuji-souzoku-support.com

謹賀新年 本年も無料相談会開催
1月23日 木曜日
午後1時から要電話予約
大辻税理士法人

創業31年 まごころこめてお手伝い
滋賀ペット葬儀社
琵琶湖動物霊園 心塔
お迎え・火葬・納骨供養
日本ペットランド
年中無休
0120-46-1200

プラザフェスティバル2014 ~出会いと交流、そして創造へ~

市民の皆さんなどが、日頃、練習を重ねてきた成果を発表する場として、また、優れた舞台芸術に親しみ鑑賞していただく機会として、ひこね市文化プラザで「プラザフェスティバル2014」を開催します。

多くの皆様のご来場をお待ちしています。
問い合わせ先 市教育委員会文化振興室
 ☎ 23-7810、FAX21-3080

開演日時	公演場所	部門	出演者(順不同)
2月11日 (火・祝) 14:00	エコールホール	舞踊	プアラニスタジオ
			舞ステップ
			ハラウ フラ オ カウイオナラニ
			ハーラウ カ リコ プア オ カラニアケア
			スクエアダンス愛好会 フラメンコサークル『プーロ』 彦根フラメンコ研究会
2月15日(土) 14:00	エコールホール	チャレンジ	舞宇夢 赤鬼(ぶうむ・あかおに)
			織部キョーコ K&K
			琴真流大正琴
			よさこい チーム“飛龍”
			淡海琴佑会
			Soul Clap Crew (ソウル クラップ クルー)
			彦根古城太鼓
			Grow dance studio
			和太鼓衆「当為」
			天父報恩鼓(てんぶほうおんこ)
2月16日(日) 14:00	エコールホール	邦舞・邦楽	深山流 永真会(みやまりゅう・ひさみかい)
			正派若柳流 湖粋会(せいはわかやざりゅう・こすいかい)
			津軽芸能楓雅(つがるげいのうふうが)
			詩吟朗詠錦城会(しぎんろうえい・きんじょうかい) 彦根支部
			生田流正派 紫会(いくたりゅうせいは・むらさきかい)
			赤堀流 鶴の会
			詩舞道錦城流(しぶどうきんじょうりゅう) 彦根支部
			和香会
			彦根若葉会
			箏曲 宮城会 藤野社
2月22日(土) 13:30	メッセホール	児童劇	人形劇サークル「我楽多」(がらくた)
			人形劇団びっくり箱
			人形劇ゼロの会
			彦根東高校演劇部 劇団 Chicago Bound
			彦根市青年団協議会
2月22日(土) 17:30	エコールホール	クラシック	彦根混声合唱団
			木村 優子
			混声合唱「i」
			七里 一美、細江 佳代
			コールほなみ
			彦根吹奏楽団
			アイネ・クライネ・ローテ・ボーネ
パロックアンサンブル・エルフ			
2月23日(日) 15:00	グランドホール	バレエ	ABA 靖本バレエ
			吉田 朱里(あかり)
			S.L.P. バレエスクール & バトントワリング
			カンパニー・ボナ テラ マーガレット・バレエスタジオ 小野佳代子バレエ教室

入場は無料ですが、入場整理券が必要です。

入場整理券の配布開始日 1月8日(水)

入場整理券の配布場所 ひこね市文化プラザ・市民会館・みずほ文化センター

湖東定住自立圏(彦根市と愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町との広域連携)の具体的な取り組み

「湖東三山スマートインターチェンジ」アクセス道路の整備促進

スマートインターチェンジは、サービスエリアなどから高速道路の本線に接続できるように設置されるインターチェンジ(以下IC)で、通行可能な車両を、ETCを搭載した車両に限定しているICです。湖東三山スマートICは、名神高速道路彦根ICと八日市IC



▶湖東三山スマートIC開通式



▶ETCゲート

のほぼ中間地点に位置し、昨年10月に開通式が行われ、利用できるようになりました。

取組状況

現在のところ、湖東三山スマートICへの接続は、名神高速道路と並行する国道307号のみです。国道8号から接

続できるルートについて、平成22年度から滋賀県と各市町で協議検討を積み重ね、豊郷町、愛荘町を中心としたルートを決しました。決定したルートは、国道8号高野瀬交差点の県道豊郷停車場線から県道目加田湖東線、愛荘町道などの現道を経て湖

バイコロジの促進

バイコロジとは、バイク(自転車)とエコロジ(生態学)の合成語です。自転車を利用することで大気汚染などの公害を防止しようとするアメリカの市民運動がはじまっています。

さまざまな利点を持つ自転車を活用することや、自転車を安全で快適に利用できる環境づくりを進めることで、自然豊かで人間味あふれる社会の構築を図ることがバイコロジ運動です。

取組状況

●**バイコロジローカルガイドライン策定に向けて**
 圏域内の自転車利用や、路面表示の調査結果に基づいて、

東三山スマートICへ誘導するものですが、区間の途中でバイパス道路や現道の整備が必要な箇所があります。圏域の市町では、滋賀県に対し、これら未整備箇所の整備促進を図るよう要望していきます。

自転車通行帯の整備に必要な案内標識や、路面表示などを統一するために「湖東圏域版ガイドライン」の策定に向け取り組みます。



▶湖東圏域版ガイドラインの策定に向けた意見交換会



▶平成24年度版バイコロジマップ

●新たなマップの作成

バイコロジマップは、平成22年度に作成したものを基に、同23年度にはさらに情報を追加して充実させました。

同24年度には、デザインなどを見直し使いやすく、親しみやすいものに更新し、圏域の市町の窓口で配布しています。今年度は、内容の更新を行い、発行する予定です。

問い合わせ先 市道課 河川課
 ☎ 30・6112番、FAX 24・5211番

※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容・問 い 合 わ せ 先 等
家族のつどい 「ほっこり」	1月14日(火) 13:30~15:30	くすのきセンター3階 研 修 室 (彦根市立病院敷地内) ※くすのきセンターは、 彦根市保健・医療複合 施設の愛称です。	認知症などの家族を抱える介護者が、介護の情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 費用：200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) ☎健康推進課☎24-0816、FAX24-5870
家族のつどい 「ほっこりらぶ」			若年性認知症の家族を抱える介護者が、介護相談や情報交換を行います。気軽にご参加ください。 費用：200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) ☎健康推進課☎24-0816、FAX24-5870
ひこね市民活動センター 情 報 交 換 会	1月15日(水) ①18:00~19:00 ②19:00~21:00	ひこね市民活動センター (金 亀 町) ☎24-4461	①NPO、ボランティアに関する相談受付 ②さまざまな分野でNPO、ボランティアの活動をしている人の情報交換・交流会 費用：300円と一品持ち寄り(食べ物、飲み物)
人形劇 「子やぎのおるすばん」	1月18日(土) 14:00~15:00	囲 子 だ も セ ン タ ー (日 夏 町)	出演：人形劇団「ゼロの会」 囲子ども未来室☎28-3645、FAX28-3646
ひこねで朝市	1月19日(日) 8:00~12:00	滋賀県護国神社境内 (尾 末 町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、醤油、湖魚料理などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会(ひこね市民活動センター内) ☎24-4461、Eメール hikonedeaichi55@gmail.com
障害者就職面接会	1月20日(月) 13:00~15:30	ホテルニューオウミ (近江八幡市鷹飼町)	長浜・彦根・東近江の公共職業安定所が中心となった、障害のある人を対象とする就職面接会 ※同地域内に就業場所のある事業所担当者が、仕事内容、労働条件、福利厚生等を直接説明します。 持ち物：履歴書(複数)、筆記用具、障害者手帳 ハローワーク彦根☎22-2500、FAX26-5186
ひこね元気計画21 ウォーキング歩き隊	1月21日(火) 13:30~15:00 (集合13:30)	市立図書館前駐車場 (尾 末 町) 集 合	城下町を歩きましょう。 ひこね元気計画21実行委員会事務局(☎健康推進課内) ☎24-0816、FAX24-5870
彦根市精神障害者家族会 「集まろう会」	1月21日(火) 13:30~16:00	囲障害者福祉センター (平 田 町)	精神障害者の家族が集まり、情報交換や学習会をします。 囲障害福祉課☎27-9981、FAX26-1767
看護就職フェアinしが	1月22日(水) 13:30~16:00	クサツエストピアホテル (草津市大路町)	対象：未就業の保健師、助産師、看護師、准看護師および今年看護師等養成所卒業見込みで就業未定の看護学生 ※滋賀県内の病院や訪問看護ステーションなどへの就業を支援します。 ※託児あります(無料) 滋賀県看護協会☎077-564-9494
初笑い! 落語家さんと遊ぶ part12	1月25日(土) 15:00~17:00	地域生活支援センターまな (西 今 町)	出演：笑福亭生喬、笑福亭生寿 ほか 費用：500円(ドリンク付き) 定員：40人程度 笑ってメンタルヘルス滋賀事務局(地域生活支援センターまな内)☎21-2192、FAX21-2193
外来魚駆除釣り大会	1月25日(土) 10:00~13:00	彦 根 旧 港 湾 (受付・駐車場は県 立彦根総合運動場)	費用：100円(えさ代) ※釣り竿は無料で貸し出します。 ※小学生以下の児童は保護者同伴で参加してください。 ※外来魚の回収協力者先着200人におけるこサービス 團琵琶湖レジャー対策室☎077-528-3485
公開講座 「健康診断 検査データの見方」	1月26日(日) 14:00~15:30 (受付13:30)	ビバシティ彦根 (竹ヶ鼻町) 2 階 研 修 室	健康診断の検査データを、よりよい健康づくりに生かすために解説します。 講師：神頭徹さん(社会保険滋賀病院健康管理センター健診部長) 大津市民病院臨床検査部☎077-522-4607
楽しいおはなしの つ ど い	2月1日(土) 14:00~		絵本の読み聞かせ、手遊び、パネルシアターなど ひこね児童図書研究グループ
絵 本 を 楽 し む つ ど い	2月8日(土) 14:00~	市 立 図 書 館 (尾 末 町) ☎22-0649 FAX26-0300	絵本の読み聞かせ、手遊びなどテーマに沿って本を紹介 します。 ひこね児童図書研究グループ
おひざでだっこ お は な し 会	2月19日(水) 11:00~		絵本、わらべうた、手遊び 彦根の図書館を考える会
むかしばなしを 聞 く つ ど い	2月22日(土) 14:00~		昔話などを「語り」でします。 彦根おはなしを語る会

※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容・問 い 合 わ せ 先 等
水 鳥 観 察 会	2月2日(日) 9:00~12:00	犬 上 川 河 口 付 近 (県立大学北側駐車場) に8:50までに集合	水鳥が生息する湿地の保護意識を高めるための観察会 ※天候により中止する場合があります。 費用：100円 持ち物：筆記用具・雨具・あれば双眼鏡・図鑑など 快適環境づくりをすすめる会事務局(☎生活環境課内) ☎30-6116、FAX27-0395
福祉の職場 総 合 就 職 フ ェ ア	2月3日(月) 11:30~16:00	大津プリンスホテル (大津市におの浜)	対象：滋賀県内の福祉の職場で就職を希望している人 ※滋賀県内で職員採用予定のある福祉施設を一堂に集めて 施設職員から直接情報収集する場を提供します。 社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会福祉人材・研修センター ☎077-567-3925、FAX077-567-3928
チェンバロ&フルート デュオコンサート	2月3日(月) 19:00~20:30 (18:30開場)	滋 賀 大 学 (馬 場 一 丁 目) 講 堂	「オルタナティブパッサ〜もうひとつのパッサを聴く〜」 出演：ヤロスラフ・トゥーム、大嶋義実 定員：200人(先着順) 滋賀大学経済経営研究所☎27-1047
発達支援研修会 「子育てを楽しむヒント」	2月10日(月) 10:00~11:30	障害者福祉センター (平 田 町)	子どもが「園や学校での集団生活になじめない」、「こだわりがあり対応に困る」、「友達とのトラブルが多い」など子育てに悩む人を対象とした研修会です。自閉症の子育てマンガを描いた高石正枝さんが講師です。 ※2月3日(月)までに下記へ申し込んでください。 囲発達支援室☎26-8282、FAX26-1767
滋賀の保育所就職フェア	2月10日(月) 10:00~12:00 13:30~16:00	コ ラ ボ し が 2 1 (大津市打出浜)	第1部(午前)：保育士養成校の低回生や一般求職者を対象に、保育所約50ブースが出演して保育所を紹介 第2部(午後)：保育士養成校卒業生や既に保育士資格などを持つ一般求職者を対象に、求人募集のある保育所約25ブースが出演して面接会を実施 対象：保育士、保健師、看護師、栄養士、調理師(卒業見込者を含む) ※第2部参加者は履歴書が必要です。 滋賀県保育士・保育所支援センター☎077-525-5203

彦根市 青少年健全育成フォーラム

日時 1月18日(土) 13:30~16:00
場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町)エコーホール
内容

- ▶ 作文、絵画・ポスター特選者 表彰
「わたしのふるさと」作文・絵画
「中学生広場・私の思い2013」作文
「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」
(家族ふれあいサンデー) 絵画・ポスター
- ▶ 小中学生作文発表
- ▶ 青少年活動顕彰 表彰と活動紹介・発表
〜リラックスタイム みんなで歌おう♪〜
- ▶ パネルディスカッション
「若者の地域への思いを知るー若者と地域の新たな関係づくりー」
コーディネーター 島川武治さん(環境レイカズ代表)
パネリスト 馬場昭さん(稲枝青楽団)
中川原大樹さん(滋賀大学経済学部4回生)

※絵画・ポスターの入賞作品は、エコーホールロビーに展示します。
※手話通訳を行います。
問い合わせ先 囲子ども青少年課☎26-0994、
FAX26-1768

彦根市 地域医療フォーラム 〜幸せな最期を考える〜

日時 2月9日(日)
9:30~11:45
場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町)メッセホール
内容 特別講演「これからの医療`覚悟、`愛着、`物語、を語る」ほか質問コーナー
講師 村上智彦さん(NPO法人ささえる医療研究所代表)
問い合わせ先
彦根市の地域医療を守る会(川村さん)
☎・FAX24-6300、
☎健康推進課☎24-0816、FAX24-5870



1月1日(水祝)~1月28日(火)

テーマ展「湖東焼-鳴鳳と赤絵金彩-」



▲金襴手柳翡翠図建水

彦根で焼かれた湖東焼の中でも、赤と金で絵付けした赤絵金彩は、特に華やかな魅力にあふれています。名絵付師・鳴鳳を中心に、その優品を紹介いたします。

ギャラリートーク「湖東焼-鳴鳳と赤絵金彩-」

1月11日(土) 14:00~15:00

解説:彦根城博物館学芸員

※事前申し込みは不要です。当日、直接展示室1にお集まりください。

観覧料が必要です

1月31日(金)~3月4日(火)

テーマ展「雛と雛道具」

常設展示の名品

「ほんものとの出会い」

— 常設展示の名品 —

常設展示「ほんものとの出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に、80点余りを展示しています。

【展示中】~1月28日(火)

はんきゅう 半弓

通常の半分程度の長さの弓は半弓と呼ばれ、おもに遊技に用いられました。この半弓は、矢とともに立てる華やかな扇形の台が附属し、観賞用としても楽しめるものです。



※1月28日(火)~30日(木)は、展示替えのため一部閉室しています。

ひこね市文化プラザ ☎26-8601・FAX26-8602

チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200 (9:00~19:00)
インターネットでも購入いただけます。http://bunpla.jp/

★★★ 注目のイベント ★★★

1月12日(日) 14:00~ エコーホール

金亀亭第13回落語ライブ「入船亭扇遊・春風亭一之輔二人会」

金亀亭初登場となる入船亭から随一の実力者・扇遊師匠と、平成24年に異例の21人抜きで真打昇進を果たし、脚光を浴びる春風亭一之輔師匠が登場。豪華な二人会が実現です。

熟練の扇遊師匠と、いま最も勢いのある一之輔師匠の競演。絶対に見逃せない高座を、どうぞお楽しみに!

指定 一般 3,500円 中学生以下・SP会員 500円【発売中】



1月19日(日) 14:00~ グランドホール

ひこね市民大学講座【第2講】

「今、日本の子どもたちに何が起きているのか?」

講師:尾木直樹(教育評論家/法政大学教職課程センター長・教授)

乙武洋匡(作家/東京都教育委員)

今こそ聞きたい! 大人気のひこね市民大学講座!

教育現場・家庭で起こるさまざまな問題...子どもたちを取り巻く環境に今といった何が起きているのでしょうか?

第2講は教育問題に深い造詣をもち、滋賀との関わりも深い尾木さんと乙武さんのスペシャル対談が実現しました!

自由 一般 2,500円 中学生以下・SP会員 1,500円【発売中】

※SP会員(スチューデント・パスポート会員)=高校生以上の学生会員(登録無料)

1月の休館日 1日(水祝)~3日(金)、6日(月)、14日(火)、20日(月)、27日(月)

1月25日(土) 11:30~ メッセホール

おやこでたのしむコンサート vol.4 和太鼓×マリンバアンサンブル GONNA キッズコンサート



1月のおやこでたのしむコンサートには、マリンバと和太鼓の元気いっぱい演奏スタイルをお届けする「GONNA」が登場! 寒さを吹き飛ばすアツいコンサートに、ご家族そろってお越しください! ※未就学児も入場可

自由 一般 500円 中学生以下無料【発売中】

2月8日(土) 10:00~ 第2研修室

近江育ちだから、楽しく歴史を学ぼう!

ジュニア歴史デナライ塾

1時間目「甲冑ってなに?」

講師:目片真明さん
(DeAGOSTINI「甲冑をつくる」に執筆)

2時間目ワークショップ「マイカブトをつくろう」

講師:小島誠司さん・歴史学習塾プロジェクトメンバー

自由 小・中学生とその保護者 1人 300円
(高校生以上の単独参加は1人 500円)【申込受付中】

2月11日(火祝) 17:00~ グランドホール

稲垣潤一コンサート 2014

デビュー32周年を迎え、輝き続けるレイニー・ボイス。大人のためのラブ・ソングをお楽しみください。

指定 一般 5,200円【発売中】



【各公演 発売初日の予約の取り扱いについて】

※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。
※窓口でのチケット引き取り・販売は開館日から承ります。

とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ



第209回

絵付師鳴鳳と湖東焼

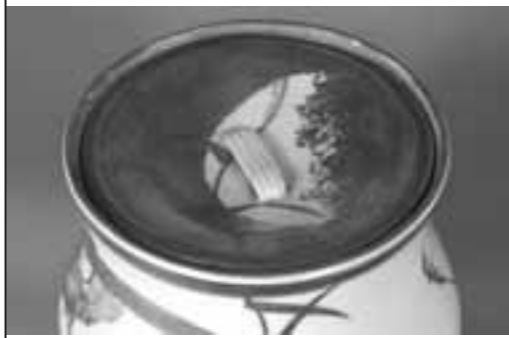
湖東焼は、文政12年(1829)に、古着商を営んでいた絹屋半兵衛が彦根で始めたやきものです。天保13年(1842)に、彦根藩が窯を召し上げて直営化し、井伊家12代直亮と13代直弼のもとで大いに発展しました。とりわけ直弼は、湖東焼の窯の経営に大きな情熱を注ぎ、藩窯は黄金期を迎えました。

その一人です。もとは京都の「てんぷう院」という寺の寺侍で、嘉永年間(1848~1854)の終わり頃に彦根にやってくる。安政年間(1854~1860)の初め頃には彦根を去ったと伝えられ、湖東焼で絵付を行ったのはわずか数年だったと考えられます。直弼の頃に高級品の絵付を中心に藩窯で腕をふるったと伝えられる人物です。



▲赤絵金彩芦雁図水指

▼同蓋部分



3)の関東大震災の罹災品であるため、当初の姿そのままではありませんが、これらから鳴鳳の絵付の魅力を知ることが出来ます。写真の作品はその一つです。水指という道具で、茶の湯において湯釜に水を足したり、茶碗などを清める際に使う水を溜めておく器です。同じく茶の湯で用いる建水という器で、極めて近い作風を示す鳴鳳作品が伝えられていることから、それとともに揃い物の一部を成していた可能性が考えられます。また、罹災前には、直弼が自筆で「湖東焼金襴手建水四十の内」と書いた箱に入っていたと伝えられており、直弼が愛用品や贈答品とするために多数注文して制作させたものの一つと想像されます。

この作品は、湖東焼特有のやや青味を帯びた白磁に、赤の釉薬を用いて絵付けし、さらに金で彩色する赤絵金彩という技法で制作されています。描かれているのは月夜の雁と芦です。季節は秋で、芦は小さな花を咲かせています。胴に描かれた芦の一本が蓋に伸び、金泥の中に白抜きであらわされた月にかかっています。しなる茎や葉、舞い降りる雁の姿などの写実的な表現に、鳴鳳の絵付の技術の高さを感じさせます。他の鳴鳳作品と比較すると、この水指の地の白には、より強く青味が入っています。藩窯では、直弼の指しのもと、白磁の白がより白くなるよう改良が進められたと考えられており、比較的青味の強いこの水指は、鳴鳳作品の中でも初期のものと思われるかもしれません。

鳴鳳の作品は、地を埋め尽くすような細かな描き込みを施したものが多くですが、この作品では、余白をとってモチーフを大きく配置しています。その一方で、雁や芦の細部は極めて細かく丁寧に描き込まれており、繊細さと大胆さの入り交じった絶妙な表現となっていると言えるでしょう。まさに、鳴鳳の代表作と言いつぶさわしい逸品です。

(彦根城博物館学芸員 奥田昌子)

写真の作品は、テーマ展「湖東焼-鳴鳳と赤絵金彩-」で1月1日(水祝)から同28日(火)まで展示しています(期間中無休)。

※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相談名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
日曜納税相談	1月26日(日)、2月9日(日) 10:00~16:00	圃納税課 ☎30-6109 (市役所2階)	毎月1回、日曜納税相談窓口を設けて、市税の納付についての相談に応じます。
保険料土曜納付相談	2月1日(土) 8:30~12:00	圃保険料課 (市役所1階)	毎月1回、土曜日に相談窓口を設けて、国民健康保険料、介護保険料および後期高齢者医療保険料の納付についての相談に応じます。
人権なんでも相談	2月5日(水)・同19日(水) 13:00~15:00	相談室 (市役所1階)	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。 圃人権政策課☎30-6115、FAX24-8577
司法書士無料法律相談	2月5日(水)・同19日(水) 18:30~20:30 2月15日(土) 9:30~12:30	彦根勤労福祉会館(大東町)2階研修室	サラ金、クレジット、少額裁判などの法律相談に応じます。(3週間前から予約受付) 1人45分 司法書士総合相談センター彦根☎077-527-5576
労働法律相談	2月7日(金) 18:30~20:00	ひこね燦ぱれす(小泉町)	職場における悩み事、工作上困難な問題について、弁護士が相談に応じます。電話による予約制(受付は、1月18日(土)9:00から先着3人)※月曜日は休館
行政相談委員による行政相談	2月10日(月) 13:00~15:00		国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談に応じます。 ※市内在住、在勤者に限定
行政書士無料相談会相続手続相談	2月14日(金) 13:00~15:00	圃まちづくり推進室(市役所1階)	相続に関する手続き(遺言書の作成、遺産分割に関することなど)の相談に応じます。電話による予約制(2月5日(水)8:30から)※市内在住、在勤者に限定
登記表示登記相談	2月21日(金) 13:00~16:00	圃まちづくり推進室(市役所1階) ☎30-6117 FAX22-1398	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談に応じます。電話による予約制(2月12日(水)8:30から先着6人)※市内在住、在勤者に限定
滋賀弁護士会法律相談	2月28日(金) 13:00~16:00		電話による予約制(2月19日(水)8:30から先着6人)担当弁護士がすでに申込者と利害関係がある人の相談を受けている場合などは、相談が受けられないことがあります。相談料:1回(30分)5,250円(相談日にお支払いください)※市内在住、在勤者に限定
うつ病相談	2月21日(金) 14:00~15:00	彦根保健所(和田町)	うつ病は全ての人に起こりうる身近な問題です。心に不安を持つ本人や家族の相談に応じ、医療・保健・福祉の側面から個別に援助を行います。(予約制)
アルコール相談	2月27日(木) 14:00~16:30	彦根保健所(和田町) ☎22-1770 FAX26-7540	アルコール依存症などの問題について、本人や家族の相談に精神科医師、保健師が応じます。(予約制)
こころの健康相談	2月28日(金) 13:30~15:30		心の健康に不安を持つ本人や家族から、困っていることや生活の様子などを聞き、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします。(予約制)
子どもと親の悩みの相談電話	毎週月・水曜日(祝日は除く) 14:00~17:00	圃教育研究所 ☎23-7867	悩みを抱える子どもからの相談、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます。(電話相談)
全国共通人権相談ダイヤルみんなの人権110番	毎週月~金曜日(祝日は除く) 8:30~17:15	☎0570-003-110 (相談専用電話)	さまざまな人権問題についての相談を受け付ける相談電話です。電話は最寄りの法務局につながります。
子ども・家庭相談	毎週月~金曜日(祝日は除く) 8:30~17:15	圃家庭児童相談室(圃福祉センター) ☎23-7838、FAX26-1768	子どものことをはじめとする家庭内の悩み(育児不安、児童虐待、ドメスティック・バイオレンスなど)について、相談に応じます。
消費生活相談	毎週月~金曜日(祝日は除く) 9:00~12:00 13:00~16:15	圃生活環境課消費生活相談窓口(市役所1階) ☎30-6144	多重債務問題や架空請求への対処、悪質商法の被害、クーリング・オフの方法など、消費生活や契約のトラブルに関する相談に応じます。
いじめ相談ほっとライン	毎週月~金曜日(祝日は除く) 9:00~17:00	学校支援室(圃教育委員会学校教育課内) ☎24-7977	いじめの悩み、ご相談ください。苦しい現状から立ち直れるよう、教育現場の経験者や臨床心理士が相談に応じます。 ※匿名可。家族からの相談も受け付けます。
こころんだいやる	9:00~21:00	圃子ども子育て応援センター(滋賀県庁東館3階)(大津市) ☎077-524-2030 FAX077-528-4855	おおむね30歳までの青少年やその保護者が抱える悩みや不安(育児、友人関係、親との関係、いじめ、不登校、非行、虐待、進路など)の相談に応じています。必要に応じて面接もできます。(予約制、面接時間10:00~17:00)
あなたの命を救いたいいのちと暮らしの相談ナビ	http://lifelink-db.org/ ▶QRコードを撮影してください		過労や借金、いじめや生活苦、メンタルヘルスなどさまざまな問題に関する支援策や相談窓口(彦根市の窓口含む)が、簡単に検索できるWEBサイトです。 圃障害福祉課☎27-9981、FAX26-1767

※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相談名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
交通事故相談	毎週火・木曜日 9:00~12:00 13:00~16:00	湖東合同庁舎2階(元町)	被害者・加害者を問わず、専門の相談員が相談に応じます。また、電話による相談にも応じます。(祝日を除く月~金曜日) 県立交通事故相談所彦根分室☎27-2230
心配ごと相談所	毎週水・金曜日(祝日は除く) 13:00~16:00	圃福祉センター別館2階相談室	仕事のこと、家族のこと、地域のことなど、困りごとの相談に応じます。 彦根市社会福祉協議会☎22-2821、FAX22-2841
多言語電話相談	毎週水・木・金曜日(祝日は除く) 10:00~12:30 13:30~16:00	☎27-2400 (相談専用電話)	市役所などでの手続き、生活の中で困ったことなどの相談に、3つの言語で応じます。 水曜日=英語、木曜日=ポルトガル語、金曜日=中国語
ウイズ相談室総合相談	毎週水・木・金曜日 13:00~16:00	圃男女共同参画センター「ウイズ」(圃福祉センター前)相談専用ダイヤル☎21-5757	女性、男性を問わず、心の悩み、夫婦・家族関係、職場の人間関係(セクハラなど)、子どもに関することなど、さまざまな相談に応じます。
ウイズ相談室専門相談	法律相談 毎月第3月曜日午後 こころの悩み相談 毎月第1月曜日午後		専門相談は、総合相談を受けたあとで、必要な人のみ予約できます。「法律相談」では弁護士が、「こころの悩み相談」では臨床心理士が相談に応じます。

消費生活相談窓口つうしん

第60回

住宅修理契約トラブルにご用心!!

市内で最近起こった事例の情報をお伝えします。

事例 業界団体を名乗って業者が自宅を訪問して「お宅の樋は壊れていますね、この間の大雪で被害にあったのではないですか。火災保険に入っておられるなら保険で修理できます。面倒な手続きも全て指定業者が手伝います。調査しませんか」という勧誘を受けた。

自己負担がなく、保険金が出るなら良いかと思っ、その業者と工事請負契約を結び、作成してもらった見積書などで保険会社に申請すると、50万円の保険が下りることになった。

しかし、やはり工事はなじみの業者に頼みたいと思、解約の意思を伝えたとこ、保険金の50%も解約料を請求された。工事もしていないのに高すぎないか。

右の事例のほか、工事の内容がずさんだったり、必要のない修理までされたり、契約そのものを結んだものの保険金が下りなかったなどのトラブルが起きています。

電話や訪問で「火災保険で家の修理ができる。無料で申請を手伝う」などと勧誘される住宅修理工事契約についての相談が全国でも寄せられています。

火災保険が火災のみの被害

しか使えないと思ひ込んでいる消費者が多い点に着目した勧誘方法で、実際には火災保険の契約内容によって、台風・暴風・ひょう・雪などの自然災害による住宅の損害は

彦根市消費生活相談窓口 ☎30-6144番
(午前9時~正午、午後1時~同4時15分)
消費者ホットライン ☎0570-0064370番
(午前9時~午後4時)
警察(警察相談専用電話) ☎9110番



補償対象になっている場合が多くあります。この機会に自分がどんなタイプの火災保険に入っているか、どんな被害を受けたときに保険金が下りるか確認しておきましょう。

自然災害で住宅が損害を受けたら、まずは自分で損害保険会社か代理店に連絡し、保険金の支払い対象になるか、申請はどのようにするのかを確認しましょう。

また、工事を依頼するときには複数の業者から見積もりを取るとよいでしょう。

困ったときや不安に思ったときはまず誰かに相談してみよう。当窓口へもご相談ください。



健康だより

移転しました

1月から、**健康推進課**は「**くすのきセンター**」(八坂町・市立病院敷地内)で業務を行います。

各サービスをご利用の際は、会場をご確認のうえ、お越しください。

パパママ学級

赤ちゃんのお世話(お風呂、おむつ交換、だっこの仕方)や交流会をします。

日時 2月9日(日)
9:30~12:00
(受付9:15~9:30)

場所 くすのきセンター1階

対象 市内に住民登録のある妊娠24週以降の夫婦

定員 18組(申込者多数の場合は、予定日が近い人、第1子の人を優先します)

持ち物 母子健康手帳、父子健康手帳

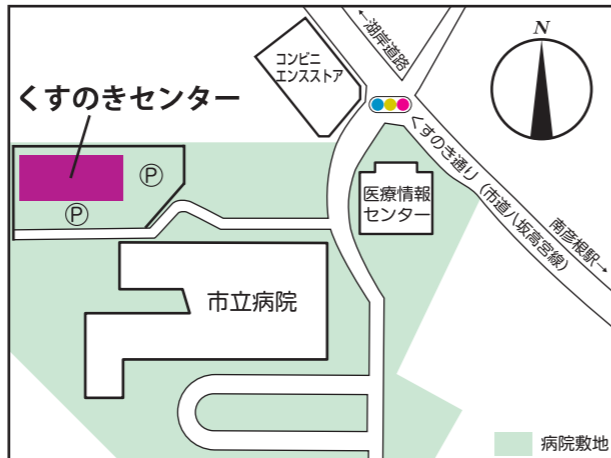
申込期間 1月6日(月)~同15日(水)

申込方法 健康推進課に電話かFAX。QRコード対応の携帯電話を使って申し込むこともできます。
※託児はありません。

▶パパママ学級の申し込みQRコード



健康推進課(八坂町 彦根市立病院敷地内・くすのきセンター1階)
☎24-0816、FAX24-5870



らくらく禁煙相談

日時 2月12日(水)
9:00~、10:00~、11:00~

場所 くすのきセンター2階

定員 3人(各時間1人、予約制)

内容

●たばこへの依存度が分かる検査

▶肺の汚れ度チェック

(呼気中の一酸化炭素の濃度測定)

▶たばこの依存度チェック

(尿中ニコチン濃度検査)

●やめ方のアドバイス

申込・問い合わせ先 健康推進課

言葉を覚えていき、教室で質問ができるようになりました。兄弟とポルトガル語を混ぜて話すようになったのも、その頃からです。同じ頃、家の近くに日本人会の作った日本語学校ができたので、週末は、そこで日本語の読み書きを習いました。

このように、私は小学校で、友達とブラジルの童謡を歌ったり、6月に行われるブラジルのお祭り「フェスタジュニーナ」の踊りなどに参加し、日本語学校では、習字を習ったり、着物を着て劇に参加したりして育ちました。

2つの言葉を覚えるだけでなく、その言語を使う国の文化や習慣を学ぶことができたので、良い経験ができたと思っています。

日本で暮らしている外国人の子どもたちにとって、彦根のまちが2つの言葉と2つの文化を覚える楽しみを味わうことのできる場所になればいいなと思います。

【彦根市国際交流員 平田エジナ】

Brasilへようこそ!



第52回 二つの言葉、二つの文化

日系ブラジル人の私の家では、日本語で話すのが基本です。周囲は広大な農場で、隣家とは1km以上も離れているので、小学校に入学するまで、私がブラジルの言葉(ポルトガル語)にふれるのは、テレビや両親と一緒にまちへ買い物に行くときくらいでした。そんな環境で育ったため、小学校での会話は全てポルトガル語でした。今まで自分が話していた日本語ではないため、不思議な感じがしました。

最初は、みんなの言葉を聞いて、何を話しているのか理解するだけで精一杯で、自分からポルトガル語を話すことはあまりなかったのですが、少しずつ

たちはな号巡回予定

彦根市立図書館
☎22-0649 FAX26-0300

※駐車場での駐車時間は、1か所当たり30~40分間です。

2月

1日(土)	宮田町山田神社	11:00
	J A 東びわこ鳥居本支店駐車場	13:20
	鳥居本町高根団地	14:10
	小野こまち会館	15:00
4日(火)	太平団地	13:20
	東山会館	14:10
	湖上平団地堤医院前	15:00
5日(水)	葛籠町公民館	13:30
	高宮地域文化センター	14:20
	B S パート2号棟	15:10
6日(木)	清崎町ばんば	13:20
	J A 東びわこ本店前駐車場	14:10
	河瀬地区公民館	15:00
7日(金)	多景保育園横	13:20
	長曾根町・エクセレントヒルズ彦根	14:10
	彦根ニュータウン中央部	15:00
12日(水)	亀山公民館	13:30
	亀山出張所	14:20
	人權福祉交流会	15:10
13日(木)	鳥居本地区公民館	11:00
	小泉町百貨卸センター駐車場(東側)	13:20
	東沼波町秋葉神社	14:10
	旭森地区公民館	15:00
14日(金)	J A 東びわこ種子センター	13:20
	滋賀観光バス彦根営業所	14:10
	ローソン彦根外町店駐車場	15:00
18日(火)	清崎町浄宗寺	13:30
	亀山ニュータウン	14:20
	日夏ニュータウン第2期集会所前	15:10
19日(水)	開出今菅原神社	13:20
	蔵の町団地中央	14:10
	開出今第2団地(市立病院前)	15:00
20日(木)	平田町大沢高岸B公園	11:00
	西今町松田団地	13:20
	西今町伊庭団地	14:10
	若葉小学校東門	15:00
21日(金)	稲里町公民館	13:30
	稲枝地区公民館	14:20
	稲枝駅前	15:10
22日(土)	千鳥ヶ丘会館横	13:15
	岡町東光寺前	14:00
	平田町明照寺前	14:50
25日(火)	大藪町農業倉庫	13:20
	下後三条説教場	14:10
	中藪一丁目白山神社	15:00
26日(水)	新海町公民館	13:30
	田附町公民館	14:20
	本庄町公民館	15:10
28日(金)	普光寺町(東ノ辻広場)	11:00
	彦富町公民館	13:10
	金沢町公民館	14:00
	港屋駐車場東	14:50

図書館休館日(2月) 3日(月)、10日(月)、11日(火)祝~18日(火)、24日(月)、27日(木)

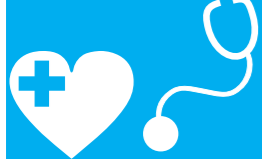
し尿収集予定

彦根市事業公社
☎23-4135 FAX23-4134

※臨時の収集は、早めにお申し込みください。(臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日です)
※収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。

2月

3日(月)	野田山、三津、本町一丁目、本町二丁目、本町三丁目、銀座、中央(第1・4部)、芹橋一丁目、芹橋二丁目(河原二丁目一部を含む)、松原一丁目、松原二丁目、松原(四ツ川)、西今(松田団地)、平田(大沢)
4日(火)	野田山、海瀬、幸、芹、安清、三津屋、野瀬、西今、西今(伊庭団地)、須越
5日(水)	里根、外、城町一丁目、城町二丁目、栄町一丁目、池州、野田山、八坂、須越、西今、開出今(蔵の町団地)、八坂東団地、正法寺、幸
6日(木)	地蔵、小泉(開出)、山之脇、芹川(北・南・大仏・千鳥ヶ丘)、宇尾、竹ヶ鼻、開出今(蔵の町団地)、八坂東団地、里根、外、開出今、
7日(金)	地蔵、地蔵(湖上平団地)、原(原西団地)、後三条(上・下)、開出今、甘呂、岡、東沼波(サニ一団地)、橋向
10日(月)	大橋、元岡、沼波、正法寺(太平団地)、西沼波(東部)、中央(第2・3部)、大東、錦(第1部)、京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、甘呂、清崎(東・西・清崎団地)、開出今(1部)、八坂北、地蔵
12日(水)	城町二丁目、栄町二丁目、正法寺(太平団地)、馬場一丁目、馬場二丁目、八坂北、開出今(1部)、日夏、長曾根
13日(木)	和田、佐和、小泉、戸賀、長曾根南、京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、大東、錦、中央、大藪、日夏、賀田山(大山・小山・茂賀・小田部)
14日(金)	新、芹中、小泉、平田(南・中)、中藪、日夏、金沢(林中下・長江)、田原、金田、石寺(上・下)、上岡部、下岡部、出路
17日(月)	田附、東沼波、稲枝(西・東)、服部、金沢(金沢団地)、彦富、肥田、稲部(南)、彦富(笹田団地)、野良田、金亀、尾末、中藪、元、船、旭、佐和
18日(火)	平田(北・西)、岡、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、稲部(稲部)、金沢(金沢団地)、肥田(西肥田)、稲部(東)、彦富(笹田団地を除く)、鳥居本地区
19日(水)	新海、南三ツ谷、甲崎、東沼波、西沼波、古沢(佐和山・佐和山西)、柳川、上西川、下西川、彦富、西沼波(出屋敷)、大堀、鳥居本地区
20日(木)	柳川、上西川、下西川、稲部(稲部)、稲里、東沼波、西沼波(本郷住宅)、大堀、太堂、千尋、肥田(西肥田を除く)、古沢(東山・松縄手・沢・駅東・三ノ丸)、鳥居本地区
21日(金)	錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、榎、安食中、鳥居本地区
24日(月)	錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、河瀬地区(極楽寺・辻堂・南川瀬・川瀬馬場)
25日(火)	高宮地区、河瀬地区(蓮台寺・堀・森堂・南川瀬・川瀬馬場)
26日(水)	高宮地区、河瀬地区(広野・金剛寺)
27日(木)	高宮地区、河瀬地区(広野・犬方・出町・葛籠)
28日(金)	高宮地区、河瀬地区(広野・犬方・出町・葛籠・法士)



健康だより

市健康推進課(八坂町 彦根市立病院敷地内・くすのきセンター1階)
☎24-0816、FAX24-5870

すくすく ベイビー



早川 颯土ちゃん
(地蔵町)



米山 怜佑ちゃん
(旭町)



外村 一花ちゃん
(小泉町)



ひこね元気計画21
マスコットキャラクター
「コンキー君」

赤ちゃんサロン

子育てに関する情報交換や、友だちづくり

日時 2月4日(火)
9:45~11:30
(受付9:30~9:45)

場所 困子どもセンター多目的室
対象 市内に住民登録のある2~6か月児とその保護者
持ち物 母子健康手帳、バスタオル

乳幼児個別相談

☆母子健康手帳をお持ちください

日時 2月13日(木)、同27日(木)
9:30~11:00

場所 くすのきセンター1階
※栄養士に相談できる日は、2月27日(木)です。

日時 2月26日(水)
9:30~11:00

場所 南老人福祉センター

離乳食教室

~1日2回食に進みましょう~
栄養士の話、離乳食の試食など
※参加は1人1回限りです。

日時 2月7日(金)
9:45~11:30
(受付9:30~9:45)

場所 くすのきセンター2階
対象 市内に住民登録のある7~8か月児とその保護者
持ち物 母子健康手帳

2月の乳幼児健康診査

※対象児の生年月日をご確認のうえ、お越しください。
※該当月に来られない場合は、ご連絡ください。

場所 くすのきセンター1階
受付時間 13:00~14:00

健診名	実施日	対象
4か月児	18日(火)	平成25年10月1日~10月15日生
	25日(火)	平成25年10月16日~10月31日生
10か月児	12日(水)	平成25年4月1日~4月15日生
	19日(水)	平成25年4月16日~4月30日生

場所 くすのきセンター1階
受付時間 13:00~14:00

1歳6か月児	14日(金)	平成24年7月1日~7月15日生
	21日(金)	平成24年7月16日~7月31日生
2歳6か月児	13日(木)	平成23年7月1日~7月15日生
	20日(木)	平成23年7月16日~7月31日生
3歳6か月児	10日(月)	平成22年7月1日~7月15日生
	17日(月)	平成22年7月16日~7月31日生

対象 主に亀山・稲枝地区の児
場所 南老人福祉センター(稲枝支所の北隣・田原町)
受付時間 13:30~14:00

4か月児	26日(水)	平成25年10月1日~10月31日生
10か月児	26日(水)	平成25年4月1日~4月30日生

※4か月児健診以外は、個人通知はありませんので「すくすく手帳」で内容・持ち物をご確認ください。

※1歳6か月児健診は仕上げみがき用歯ブラシをお持ちください。

※2歳6か月児健診は歯ブラシとコップをお持ちください。問診票に「ささやき声検査」の結果をご記入ください。

※3歳6か月児健診では、検尿があります。朝一番の尿を、きれいに洗ったビンなどに入れてお持ちください。

マタニティママのつどい

妊娠・出産についての気がかりなことなどをみんなで解消していく場です。助産師を交えて語りませんか。妊婦さんどうしの交流もあります。

日時 2月3日(月)
13:30~15:00
(受付13:15~13:30)

場所 くすのきセンター1階
対象 彦根市に住民登録のある妊娠16週以降の妊婦
持ち物 母子健康手帳
その他 申し込みは不要です。託児はありません。

栄養相談

~生活習慣病を早めに発見!~
栄養バランスのとり方がわからない人や、体型を気にしている人など、この機会に日頃の食生活を見直してみませんか。

日時 2月10日(月)
9:00~、10:20~
<予約制、各1人>

場所 くすのきセンター2階
※上記のテーマ・日時以外にも、さまざまな相談を受け付けています。

市健康推進課(八坂町 彦根市立病院敷地内・くすのきセンター1階)
☎24-0816、FAX24-5870

健康だより



乳がん・子宮頸がん検診(医療機関検診)

無料クーポン券の使用期限は3月末までです。早めに受診しましょう。

クーポン券を紛失された場合、市健康推進課の窓口で再発行できます。(乳がん・子宮頸がん検診は2年に1回の検診です。クーポンを持っていない人は、集団健診を含めて、平成24年4月1日以降に彦根市の検診を受けた場合、今年度は受診できません。)

乳がん検診

対象 市内に住民登録を有する40歳以上の人(3月31日現在)

受付期限 3月10日(月)

※組み合わせますので、できるだけ1月末日までに予約してください。

検診料・検診項目

- ◆40~49歳 2,000円 問診、視触診、マンモグラフィ(2方向)
- ◆50歳以上 1,500円 問診、視触診、マンモグラフィ(1方向)

受診方法 検診料を持って、市健康推進課、市市民課、支所、各出張所の窓口で事前に申し込み、受診券を受け取ってください。医療機関に予約後、受診券を持って受診してください。

医療機関	電話番号	予約
彦根市立病院 健診センター(八坂町)	☎22-6058	要
友仁山崎病院(竹ヶ鼻町)	☎23-1800	
豊郷病院(犬上郡豊郷町)	☎35-3001	

子宮頸がん検診

対象 市内に住民登録を有する20歳以上の人(3月31日現在)

受付期限 3月31日(月)

検診料 1,600円

受診方法 検診料を持って、直接医療機関で受診してください。

医療機関	電話番号	予約
足立レディースクリニック(佐和町)	☎22-2155	不要
神野レディースクリニック(中央町)	☎22-6216	
神野レディースクリニック アリス(八坂町)	☎29-9025	
神野レディースクリニック ソフィア(川瀬馬場町)	☎25-5566	
はやし婦人クリニック(竹ヶ鼻町)	☎26-0528	
彦根市立病院(八坂町)	☎22-6050	要
山下医院(長曾根町)	☎24-5290	
彦根中央病院(西今町)	☎23-1211	

※子宮頸がん検診は、上の表以外にも滋賀県内の産婦人科医療機関で受診できます。詳しくは、市健康推進課にお問い合わせいただくか、彦根市ホームページをご覧ください。

次の人は、
検診料が無料となります

- ①検診当日、70歳以上の人
- ②一定の障害のある65~69歳の後期高齢者医療の被保険者
- ③生活保護による被保護世帯の人
- ④市県民税非課税世帯の人(検診当日に自己負担金免除票が必要です。自己負担金免除票をお持ちでない人は、検診の1週間前までに印鑑をお持ちのうえ、市健康推進課の窓口で申請してください。申請用紙は彦根市ホームページからダウンロードできます)

※受診後に、検診料の減免はできません。

次の人は、
彦根市の検診は受診できません

乳がん・子宮頸がん
妊娠中の人、妊娠の疑いのある人

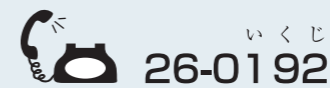
乳がん
ペースメーカーを入れている人、豊胸手術、形成手術、水頭症手術をした人、授乳中の人

子宮頸がん
生理中の人、子宮を全摘出した人

※しこりや痛み、出血などの自覚症状のある人、乳房や婦人科の病気で治療中、経過観察中の人などは、直接医療機関にご相談ください。

子育てホットライン

育児の不安や悩み、予防接種の相談など、お気軽にご連絡ください。



月~金曜日(祝日を除く)
8:30~17:15

「はたちの献血」キャンペーン期間
冬季は献血する人が減少する傾向にあります。新たに成人式を迎える「はたち」の人など、市民の皆さんの献血へのご協力をお願いいたします。
特に「成分献血」「400ml献血」のご協力をお願いします。
お問い合わせ先 市健康推進課



消防だより

彦根市消防本部予防課 ☎22-0332・FAX22-9427

平成26年 彦根市 消防出初式

恒例の彦根市消防出初式を行います。消防出初式は、消防にかかわる人たちの、年頭にあっての決意表明の催しです。

彦根市消防職・団員総勢520人と、はしご車、救助工作車など消防車両32台、消防団バイク隊のバイク16台が出場しますので、どうぞご覧ください。

日時 1月11日(土) 午前10時30分
午後0時15分

場所 彦根城大手前公園(金亀町)

内容 分列行進、車両行進、彦根鷹保存会はしご乗り演技、幼年消防クラブ員演技披露、近江高校吹奏学部演奏、一斉放水など

問い合わせ先 両消防本部予防課 ☎22-03327番、FAX22-9427番



◀昨年の出初式(一斉放水)

【消防まめ知識】 消防出初式の由来

今では、新春の恒例行事の一つとなっている消防出初式の始まりは、江戸前期の万治2年(1659)にまでさかのぼります。明暦3年(1657)に江戸で大火が起これり、時の老中稲葉伊代守正則が万治2年(1659)1月4日に定火消(じょうびけし)を率いて江戸の上野東照宮前で出初を行って氣勢をあげ、被災し困窮していた江戸市民に大きな希望と信頼を与えました。このことが契機となり、次第に儀式化され、全国各地に波及し、お正月の恒例行事として今日の消防出初式に受け継がれています。

文化財を 火災から守ろう

1 26は文化財防火デー

1月26日は、世界的な文化遺産である奈良の法隆寺金堂壁画が焼失した日(昭和24年)です。この日を中心に、貴重な国民的文化遺産を火災・地震、その他の災害から守るため、文化財を守り、防火を心がける意識を地域ぐるみで高める運動をしています。

彦根市には、彦根城をはじめ、

多くの文化財が各地域に残されています。長い歴史の中で先人たちが守ってきた貴重な文化財を火災から守り、後世に受け継いでいくために、次の事項を守りましょう。

●文化財を守る2つの約束

①喫煙マナーを守り、文化財の近くでたき火などの火災の原因となることはやめましょう。

②文化財の周りに燃えやすい物を放置しないようにしましょう。

甲種防火管理新規講習

日時 2月19日(水)、同20日(木)9:00~16:00
場所 両消防本部(西今町)
定員 72人(先着順、市消防本部管内者を優先)
受講料 4,700円(資料、テキスト代を含む)
申込期間 1月27日(月)~同31日(金)8:30~17:15
申込・問い合わせ先 両消防本部予防課 ☎22-0332、
消防署南分署 ☎43-5670、同北分署 ☎23-0119、
同犬上分署 ☎38-3130

今月の納税 市県民税(第4期) 1月31日(金)までに納めましょう

※口座振替ではない人で、納付書が届いていなければご連絡ください。問い合わせ先 両税務課 ☎30-6140、FAX22-1398

夢に向かって 快走する18歳の挑戦

昨年、男子100mで日本歴代2位の記録を出した桐生祥秀さんは、市民の誇りです。8月の世界選手権には、短距離個人種目史上初の高校生代表として臨み、100mでは惜しくも予選敗退でしたが、400mリレーでは日本チームの第1走者として決勝進出。堂々の6位入賞に貢献しました。テレビ中継に声援を送った市民も多かったのではないのでしょうか。

夢に向かって楽しむ心を忘れずに、向上心を持ち続ける桐生さんに拍手を送りたいと思います。

人口と世帯数

平成25年12月1日現在

人口	112,834人(+68)
男	55,761人(+36)
女	57,073人(+32)
世帯数	45,096世帯(+46)

()内は前月との比較

表紙の写真

